

盛地申第4号 「安心して業務を遂行できる職場環境を構築するための申し入れ」団体交渉

第1項 大湊駅の一部管理者が半休取得を所定の取扱いで行っていない事象等、執務の乱れに関わる事象を調査し、盛岡支社として再発防止を講じること。

回答 半休取得方法に改善すべき点はあったものの、「執務の乱れ」に相当する事実はない。今後も執務の厳正について徹底していく考えである。

(組合)「半休取得方法に改善すべき点」とあるが、どのような点なのか具体的に教えていただきたい。

【会社】支社として労働時間管理の通達を出しているが、本来は、半休取得後、タイムリーに勤務指定表に記入を行うべきところ、変更内容の記載失念していた事が改善すべき点である。

(組合)申し入れ提出時に具体的な日にちを示したが、その日にそこにいた社員から実際に帰っているという報告を受けていた。我々とすれば勤務をしている実態は無いと思っている。 **認識一致せず!**

【会社】駅長に事実を確認して、指摘があった日については業務内容の詳細は控えるが、業務しているということを確認している。8月5日に関しては社員からの指摘を受け、その後勤務指定表に変更内容を記入と年次有給休暇申込み簿に記入したところは確認している。そこは改善するべきという事である。

(組合)大湊駅は基本的には一人勤務が前提なので、外部の方や支社の方が駅長はいるかと問い合わせがある。最低限どこに打ち合わせに行くのかや、帰ってこない等の引き継ぎなどはあって然るべきではないか。指摘した日にちで、そのような確認はされておらず、助役に帰ると言って帰ったと周りの社員からも聞いている。ましてや自分の車を使用して、いわゆるプライベートで着るような私服で駅から離れたという証言がされている。業務していたと言われても本当なのかと受け止めてしまう。

【会社】詳細に全てを伝える事は馴染む、馴染まないは当然ある。今日は戻ってくるのか、戻ってこないのか等は伝えるべきだと思う。必要最低限、常識の範疇でやっているという認識であるが、やっていない日があるのなら、話をする。

(組合)執務の乱れは無いという事だが、我々とすれば事実としての受け止めがあり、今年度に入ってから3、4回発生していると受け止め執務の乱れという言葉を使っている。

【会社】執務の乱れにあたる事実が無い認識だが、ルール違反が横行して、意図的であれば良くない。駄目なものは駄目なので正さないといけない。その内容に応じて適切な対応を採っていく事は必要なこと。

「ダメなものはダメだとして正していく」会社の認識を確認!

(組合)赤字コロナ禍のなかで全社員が黒字化に向けてやっていこうという事が施策や取り組みで言われている。モチベーションが低下するような事象は是正するべきであり、事実があったかどうかの認識一致はできないもの問題意識は一致出来たのではないかと思っている。指導や意見交換していくという事だったので是非やっていただきたい。

【会社】信頼関係が無くギスギスしているのは良くない。主張があることは受け、改善すべき点については改善する。襟を正してやるべき部分はやルール違反は指導する。信頼関係を作る事に関して、コミュニケーション溢れる職場を作ることは重要なので、実現に向けて努力するように伝える。

事実について認識一致は図れなかったものの、安心して働ける職場環境を構築していく為に是々非々で指導していく事を確認!